

岐阜市 土砂災害ハザードマップ

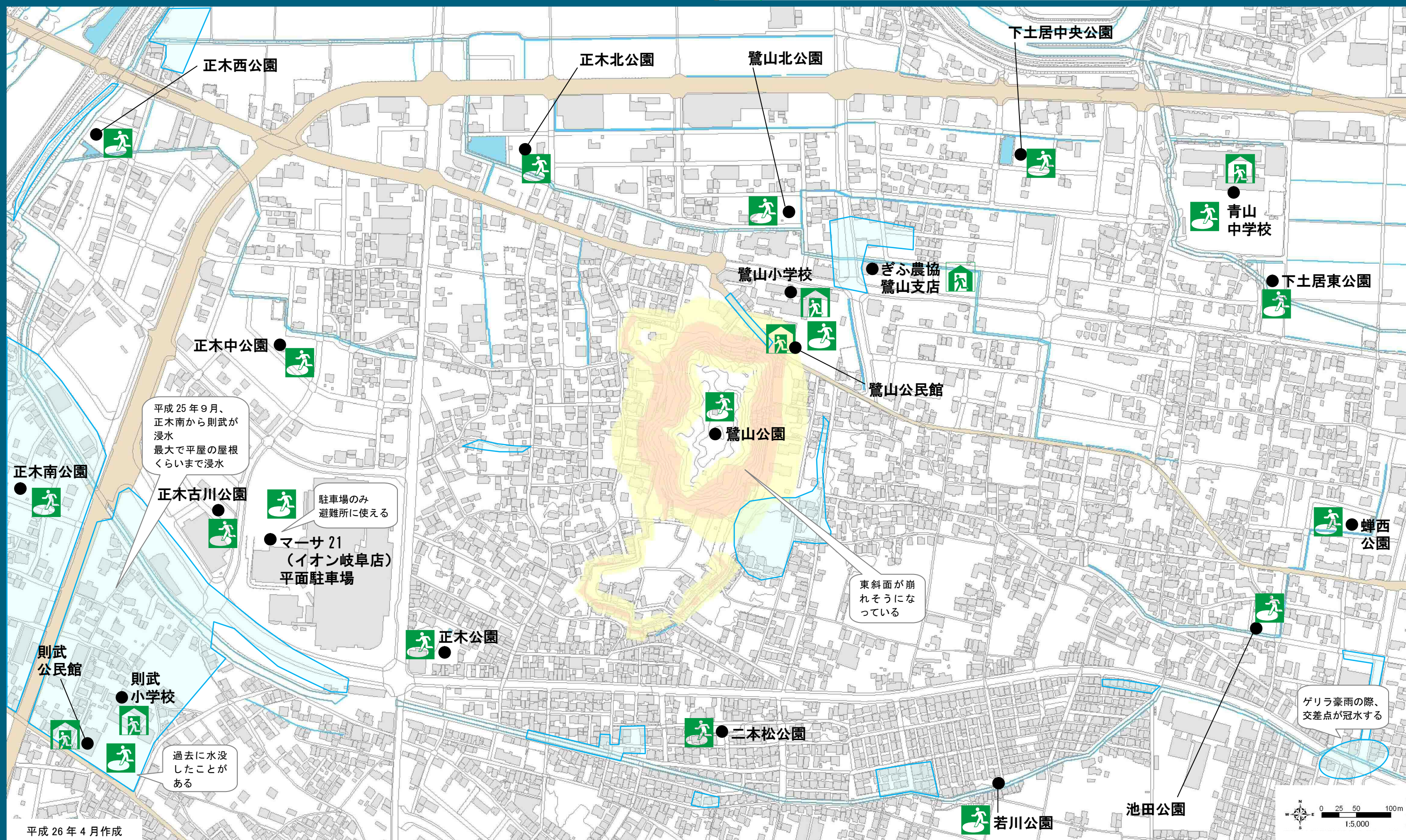
各自で
記入!

わが家の避難場所

災害時の緊急連絡先

避難所までの経路も書き込んでおきましょう

鷺山



▼ハザードマップ中の凡例

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)



指定緊急避難場所



指定避難所



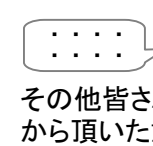
その他の避難可能施設

● 主な施設

※土砂災害警戒区域内の指定緊急避難場所は、土砂災害時には使えません。

▼市民の皆さんから頂いた意見

- 過去に土砂災害が起きた場所
- 過去に浸水した場所
- 土砂災害の危険がある場所



その他皆さんから頂いた意見

▼緊急連絡先

岐阜市役所 058-265-4141
警察 110 消防・救急 119

土砂災害から身を守るための心得

緊急時は
こちらを
確認する

日頃から知っておくべきこと

その1 土砂災害警戒区域の指定範囲と意味を知る！

●表面の地図を見て、土砂災害警戒区域を定期的に確認するようにしましょう。

土砂災害警戒区域		
(土石流)	土砂災害警戒区域 (濃い黄色、薄い黄色)	土砂災害特別警戒区域 (赤、薄い赤)
(急傾斜地)	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

その2 雨量や土砂災害に関する情報の入手方法を知る！

- 1時間に20mm以上、又は降り始めからの降雨量が100mm以上になったときには、土砂災害が発生するおそれがあるので警戒しましょう。
- インターネット「岐阜県土砂災害警戒情報ポータル」では、県内の土砂災害警戒情報や雨量情報、警報・注意報などを見ることができます。

岐阜県土砂災害警戒

<http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/>



- 岐阜市では、市内に発表される気象情報、災害情報などについて、お手持ちの携帯電話やパソコンに配信するサービスを行っています。

岐阜市 災害情報 配信

<http://www.city.gifu.lg.jp/4074.htm>

- 防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかった場合は、防災行政無線テレホンサービスをご利用いただくと、24時間以内に放送された内容が確認できます

「防災行政無線テレホンサービス」 058-267-5010 (通話料が必要です)

その3 土砂災害の発生前には前兆現象が見られることがある！

- 前兆現象を確認したときは、すみやかに避難しましょう。



土石流	がけ崩れ
<ul style="list-style-type: none"> ●山鳴りがする。 ●雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。 ●川の水がにごったり、流木が混ざったりする。 ●腐った土のおいがする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●がけからの水がにごる。 ●地下水やわき水が止まる。 ●斜面のひび割れ、変形がある。 ●小石が落ちてくる。 ●がけから音がする。 ●異様なにおいがする。

いざというときの行動の仕方

その1 避難情報に注意！身の危険を感じたらすぐ避難！



■避難情報の種類

情報の種類	発令時の状況	住民に求める行動
自主避難	●災害の危険が迫っていると自ら判断した場合の避難となります。	●親族のお宅や市の避難所へ避難してください。市の避難所へ避難する場合は事前に連絡が必要です。 ●避難中の食事や生活必需品はご自分で用意してください。
避難準備情報	●避難をするのに時間のかかる要援護者は、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生する可能性が高まっている状況です。	●高齢者、病人、障がい者の方は支援者とともに避難施設へ早めの避難を始めてください。 ●非常持出品を用意するなどいつでも避難できるように準備してください。
避難勧告	●通常の避難ができる方についても、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生する可能性がさらに高まっている状況です。	●避難施設へ速やかに避難を始めてください。
避難指示	●災害の前兆現象の発生や切迫した状況から、人的被害が発生する可能性が非常に高まっている状況、又は実際に人的被害が発生した状況です。	●避難中の方は確実に避難を完了してください。 ●いまだに避難していない方はただちに避難施設へ避難を始めてください。 ●避難の時間的な余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をしてください。

その2 身の安全を確保しながら避難！

- できるだけ土砂災害警戒区域は通らない
避難する際は、土砂災害警戒区域をできるだけ通らないようにしましょう。



- 避難の余裕がないときの命を守るための最低限の行動
比較的高い鉄筋コンクリート造などの堅固な建物の2階以上の、斜面とは反対側に位置する部屋に避難しましょう。



緊急時の連絡先 いざというときに備えて事前に確認して記入しておきましょう。

自治会・町内会関係 () 電話番号： (各自で記入しましょう)

親族・知人関係 () 電話番号： (各自で記入しましょう)